

「地域とともにある学校」をめざして

下関市立豊東小学校

学校運営協議会について

今年度から、以下の3つのプロジェクトチームに分かれて、それぞれで考えた取組を実現することができました。昨年度より会議の回数も増え、活性化することができました。

- 1 学習支援プロジェクト（主に児童の学びに関する内容）
- 2 絆支援プロジェクト（主にふるさと豊東のつながりにより感謝の心を育む内容）
- 3 環境支援プロジェクト（主に学校環境整備に関する内容）

夏季休業中には、校長を講師として、学校運営協議会委員と教職員対象に「コミュニティ・スクールや学校運営協議会の在り方」について講話を聞き、今後の活動の方向性も含めて、理解を深めることができました。

特色ある活動

◆今年度の新たな取組

- ・机、イスびかびか大作戦
- ・給食レストラン
- ・地域探訪ウォークラリー
- ・鼓笛隊（トランペット）の放課後自主練習
- ・絆の森（アスレチック）修復作業

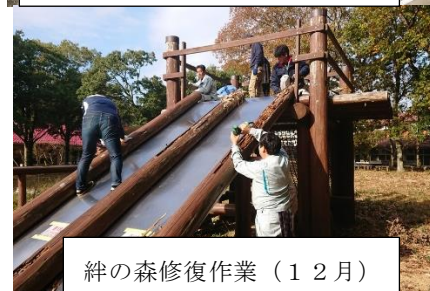
運営協議会でチラシを作って呼びかけ、夏休み中の2日間で行いました。きれいになり子供たちも喜んでいました。



机イスびかびか大作戦（8月）

◆昨年度から継続している取組

- ・おとぎの国による読み聞かせ
- ・ボランティアまつりでの鼓笛隊出演
- ・にじの丘の訪問、製麺所、スーパーの見学
- ・豊東幼稚園、菊川こども園との交流



絆の森修復作業（12月）

◆ゲストティーチャー（地域人材）の活用

- ・いもの苗植え、焼き芋集会（全校児童）
- ・もちつき集会（全校児童）
- ・野菜の苗植え（2年生・生活科）
- ・昔の様子、地域の様子を聞く（3年生）
- ・読み聞かせ（全校児童）
- ・ミシン指導（5年生）
- ・田植え、稲刈り、食育調理実習（5年生）
- ・警察、消防の方の講話（3年生、4年生）

地域の方に、昔の学校（分校）やため池の鳥、七見法輪寺の事等聞きました。



ゲストティーチャーの活用（10月）

来年度に向けて

現在、本校の研究主題も「豊かなつながりの中で、ふるさとを愛する心を育む児童の育成」としています。児童の教育活動に、地域の環境や人とのつながりを生かした活動を取り入れています。特に3年生では、地域の方にインタビューしながら地域のよさを再発見するという活動を来年度も継続していく予定です。同時に、地域に貢献できる活動も増やしていけるように呼びかけていきます。

「学びのまち菊川」をめざして ～地域を核とした幼保小中連携～

下関市立岡枝小学校

学校運営協議会について

- ① 実施回数 年間4回
- ② 主な協議内容
 - 第1回 ・委員委嘱 ・会長、副会長の選出 ・学校運営方針、校内綱紀保持委員会について・本年度の主な行事 ・学校の取組について
 - 第2回 ・菊川中学校区教育懇談会（熟議）兼
 - 第3回 ・学校運営に関して…学校評価アンケートの結果より
・学力状況調査等について
 - 第4回 ・1年間の学校応援団活動について ・令和2年度学校運営方針
・綱紀保持について
- ③ コーディネーターの活動
 - 学校応援団の支援活動の実施計画を立てるために、担当者と打合せを行い、準備を進めていた。（サマースクール、しめ縄づくり等）

特色ある活動

◆熟議の実施

- ・菊キクネットと菊川町PTA連合会の共催で菊川地区の小・中学生、高校生、保護者小・中・高・保育園・幼稚園の教職員、地域の方など約130名が参加し、「『学びの町菊川』を実現するために」をテーマにワークショップ形式で行われた。グループごとに協議した結果を発表。その中から、実現可能なものとして、小・中学校共同による「ノーメディア・デー」「菊川読書の日」を2学期より実施した。



熟議の様子

来年度に向けて

今回、熟議で菊川中校区の子供たちの学力を向上させるためにはどんなことが必要かを児童、生徒、教職員、保護者、地域の方と話し合うことで、新たな連携を深めることができた。来年度はさらに熟議を充実させ、話し合われた内容を実現化させていくことで地域を核とした幼保小中連携の絆を深めていきたい。また、教育課程に連動させる菊川中学校区各校の地域連携カリキュラムを策定予定である。本地域は、学校に協力しようという気持ちが強くある。その気持ちを具現化するためには、具体的に今ある活動とどう結びつけていけばよいか、わかりやすく伝えることが大切である。

めざせ！「学びの町 菊川町」

下関市立檜崎小学校

学校運営協議会について

◆学校運営

学校運営協議会での協議

学校評価

◆学校支援

学習支援 読み聞かせ 食農教育 行事への支援
各教科学習のゲストティーチャー 踊りの指導等

安全支援 登下校の見守り 放課後の見守り 避難訓練 引き渡し訓練

環境整備 図書整理 剪定作業 除草作業 花壇・学習園整備補助

◆地域貢献

ボランティア活動（高齢者宅訪問）

地域行事への参加

◆菊キクネットとしての取組等

特色ある活動

◆熟議（菊川中学校区教育懇談会）の実施

実施日：令和元年8月30日（金）

内 容：「学びの町菊川」を実現するために・・・

私たちに何ができるか～学校・家庭・地域の連携による手だて～

参加者：菊キクネットメンバー、各校学校運営協議会委員、全教職員、児童・生徒（小・中・高代表者24名）、保護者代表

熟議を受けての具体的な取組

ノーマディアウイークの設定

菊川中学校の定期テスト週間に合わせた取組

菊川カレンダーへの掲載・ポスター掲示による啓発

ノーマディアウイークカードへの取組

菊川読書の日・家庭読書時間の設定

毎月23日を「菊川読書の日」とする。

町内で読書郵便を実施し、本の紹介をする。

いつでも使える交流スペース、学習サロンの設置

行政に委ねる。

あいさつ運動の継続

標語コンクール、あいさつ運動の継続

来年度に向けて

◆学校運営協議会の充実

- ・地域との日常的なつながりが強化されてきたので引き続き考慮する。
- ・地域支援の具体について年度当初に取り上げる。

◆菊キクネットにおける取組の継続

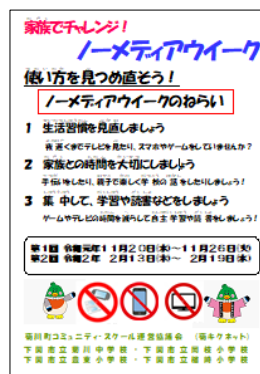
- ・新たな取組を増やすだけでなく、活動を精選する。



学校運営協議会の尽力により中本健太郎さん来校
第1回学校運営協議会での提案が実現！！



昨年度より内容・メンバー共にパワーアップした熟議



上：ノーマディアウイーク 下：読書郵便

「学びの町菊川」をめざして

下関市立菊川中学校

学校運営協議会について

【学校運営協議会】

第1回 本年度の活動について (5/14)	第4回 ユニット型研修(9/18)
第2回 ユニット型研修(6/13)	第5回 ユニット型研修(1/22)
第3回 「学びの町菊川」を実現するために・・・熟議 (8/30)	第6回 反省及び来年度の活動について (2/13)

【地域協育ネット〈菊川コミュニティ・スクール運営協議会…菊キクネット〉】

第1回 本年度の活動について (5/27) 人権教育総合推進会議も実施	第3回 あいさつ標語コンクール審査会 (11/25)
第2回 「学びの町菊川」を実現するために……熟議 (8/30)	第4回 反省及び来年度の活動について 人権教育総合推進会議 (2/21)

特色ある活動

◆熟議の実施

実施日 令和元年8月30日(金)
場 所 菊川ふれあい会館アブニール
テーマ 「学びの町菊川」を実現するために
…私たちに何ができるか
～学校・家庭・地域の連携による
てでだて～

参加者 小中4校の学校運営協議会委員・
菊キクネット委員・幼こ小中高教職
員・児童・生徒等131名の参加がありました。



熟議の様子

◆「ノーメディアウイーク」の設定

- ・菊中の定期テスト週間に合わせて実施します。
- ・菊川カレンダーに載せてもらいます。
- ・「テレビの時間、ゲームの時間、スマホ・携帯の時間を意識して減らす。小学校はノーメディアウイークがんばりカード、中学校ではテスト学習計画表でメディア利用の時間を確認する」等の取組を行います。

◆「菊川読書の日」の設定

- ・4月23日が「こども読書の日」なので、毎月23日を「菊川読書の日」としました。
- ・各校で図書館担当や委員会等に働きかけ、具体的な取組を考えていきます。菊川図書館にも協力をお願いし、菊川カレンダーにも載せてもらいます。

◆「菊川まるごとあいさつプラン」の継続

- ・学校・地域であいさつ活性化に向けた標語を募集し、優秀作品でポスターをつくります。
- ・菊川カレンダーに入賞者全員分の標語を分割して掲載します。
- ・3学期に小中児童生徒がリボンをつけて10日間「あいさつキャンペーン」を実施します。

家族でチャレンジ!
ノーメディアウイーク

使い方をみつめ直そう!

ノーメディアウイークのねらい

- 1 生活習慣を見直しましょう
寝るまでテレビを見たりスマホやゲームをしていませんか?
- 2 家族との時間を大切にしましょう
手洗いをし、親子で楽しく学校の話をしましょう!
- 3 集中して、学習や読書などをしましょう
ゲームやテレビの誘惑を減らして自主学習や読書しましょう!

第1回 令和元年11月20日(水)～11月26日(火)
第2回 令和2年 2月13日(水)～ 2月19日(火)

菊川町コミュニティ・スクール運営協議会 (菊キクネット)
下関市立菊川中学校・下関市立開校小学校
下関市立豊東小学校・下関市立権崎小学校

来年度に向けて

本年度は熟議の参加者に児童生徒を加えることで、とても有意義な会となりました。そのため、熟議を通して、保護者・地域・学校が課題を共有し、解決に向けての様々な取組につなげていくことができました。また、菊川総合支所地域政策課作成の「菊川カレンダー」にノーメディアウイークや菊川読書の日、あいさつ標語などを掲載してもらうことで、学校・地域協育ネット・地域のつながりが強まっています。

今後も、幼こ小中で連携を図りながら、地域協育ネットを核として、地域とともにある学校づくりに向けて工夫を重ねていきたいと思ひます。

まいつき にち

毎月23日は

まぐわどくしょ ひ

菊川読書の日

いっさつ まん ほんに けいじ
一冊の本から 何かが始まる...

菊川町コミュニティ・スクール運営協議会 (菊キクネット)
下関市立菊川中学校・下関市立開校小学校
下関市立豊東小学校・下関市立権崎小学校